

鏡石町立鏡石中学校
学校だより 第18号

最 善 美

「最善を尽くせ」
「美しくあれ」

令和5年9月4日(月) 発行責任者: 校長 津金光彦

支部中体連駅伝競走大会での「最善を尽くす」走りに感動!

8月31日(木)に、岩瀬支部中体連駅伝競走大会が開催されました。男子は**第3位**[全16チーム中]…女子は、Aチームが**第3位**、Bチームが**第10位**[全16チーム中]という成績を収めました。チームが一丸となって練習に取り組み「最善を尽くし」た結果です。

県大会出場にはあと一歩及びみませんでした。連日の猛暑の中、一本のタスキをつなごうと懸命に努力したことは、これから生きていく上で、何事にも代えがたい経験になったはず。「流した汗はうそをつきません。」これからの進路や新人戦にもきっと生きてきます。これからも「最善を尽くす」姿を大切にしてほしいです。



岩瀬地区中学校英語弁論大会で鏡中フライドを発揮しました!

8月30日(水)に、須賀川市・大東コミュニティセンターで「岩瀬地区英語弁論大会」が開催されました。鏡中から出場した生徒、タイトル、結果は以下のとおりです。

【暗唱部門~Recitation Section】

☆菅田扶美子 “A Moment of Peace”

【創作部門~Speech Section】

☆八木沼源 “Expectation Power” **第2位**

☆佐藤大耀 “A Frog’s Child
Can Be a Different Frog” **第3位**

鏡中自慢の3年生3名が「ことばのもつ力」と「最善を尽くす」姿を会場の皆様に披露してくれました!



「最善を尽くし」「美しく」ある鏡中生のがんばり

【第68回たなばた展】

☆**奨励賞** 込山怜奈 ☆**特選** 大河原未来・込山隆太

☆**金賞** 品川祐大・芳賀 舜・渡辺滉乃介・渡辺百音・村田悠翔

☆**銀賞** 阿保美鈴・有賀和夢・鈴木悠生・明坂悠真・面川音寧・三瓶真綺・大内麻尋

【2023 B-1チャレンジ選手権大会(バドミントン部)】

☆女子シングルス第4部 **第3位** 藤島陽莉

☆女子ダブルス第4部 **第3位** 面川琉果・高橋伶実



全中陸上で鏡中生の心の美しさに感動しました!

8月22日(火)~25日(金)に、愛媛県松山市で開催された「全日本中学校陸上競技選手権大会」。

鏡中からは、福島県チャンピオンチームとなった、共通男子リレーチームが出場しました。その時の感動的なシーンをご紹介します。

鏡中リレーチームは、予選第4組の第9レーン。私は、第1走者・吾妻尚哉さんの近くに陣取り、怪我がないように、ベストパフォーマンスを出せるよう祈っていました。スタート前、第2レーンから順番に、出場チームの紹介がアナウンスされました。第2レーンから第8レーンまで、すべてのチームが紹介されるたび、尚哉さんは、すべてのチームに拍手を送っていました。緊張感が極限まで高まり、第1走者というプレッシャーと戦いながら、これから予選突破を競い合う、すべてのライバルチームに対しての拍手。その姿に「美しくあれ」を見るとともに、福島県チャンピオンチームの一員としての誇りと品格を感じました。

勝負に徹することも大切なことです。しかし、それ以上に大切なことは、人として、中学生として、あるべき姿を考え、それを自らの姿で示すこと…。

ひと夏の最後の思い出は、鏡中生の心の美しさでした。ありがとう。

